

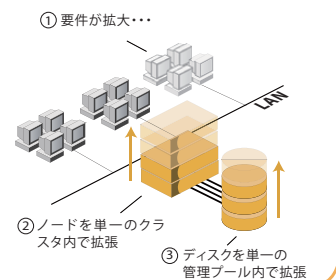
ONStor Pantera 5000 Series Clustered NAS

ONStor™
 NAS for the Enterprise

特長

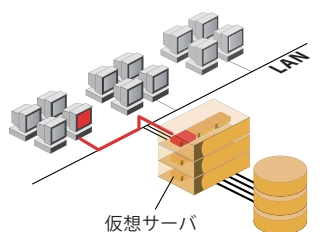
- シームレスなスケラビリティを実現する n-Wayクラスタリング・アーキテクチャ
- ハイパフォーマンスなFCドライブと低コストの SATAドライブを接続できる階層型ストレージ
- 柔軟な構成変更を可能にする仮想サーバ機能
- データを保護するリプリケーション機能
- 導入しやすいエントリー構成からの拡張が容易

単一プールのリソース



ニーズに応じて、パフォーマンスと容量を個別に追加できます。ノードは最大4、ディスク容量は数ペタバイトまで拡張可能です。環境の拡張を行っても、リソースは単一のプール内で管理されます。

仮想サーバ



仮想サーバのワークロードは、ユーザに意識させることなくノード間で移動できます。このため、負荷分散、パフォーマンス拡張、保守時のノード停止を、ユーザ業務を中断せずに実施することが可能です。また、ストレージリソースの個別管理が可能のため、アプリケーションによって異なるサービスレベル要件に対応することができます。

業界最高のROI

ONStor Pantera Clustered NASは、n-Wayクラスタリング、仮想サーバ、単一プールのストレージを組み合わせた画期的なアーキテクチャを特長とする、業界でもっともシンプルながら、もっとも効率的なストレージ・ソリューションです。Panteraにかかるコストは、他のエンタープライズNASソリューションの約半分です。しかも管理に必要な時間は大幅に削減されます。また、システムの停止を伴わないリニアな拡張が可能で、要件が拡大し続ける環境におけるコスト削減の幅はさらに大きくなります。

堅牢なデータ保護

ファイルの削除や破損に備えて、使いやすいスナップショット機能によってポイントインタイムイメージを保持できます。オプションのData Mirrorソフトウェアは、データアーカイブや災害復旧を目的として、遠隔地のPanteraにデータを複製することができます。

パフォーマンスの拡張を実現するn-Wayクラスタリング

パフォーマンス要件は、時間と共に変化するものです。完全なアクティブ - アクティブ型のn-Wayクラスタリングを採用するPanteraは、それらに瞬時に対応します。単にノードを追加するだけで、数分間でスループットを向上できます。ユーザおよびデータの移行はまったく必要ありません。さらに、Panteraはリニアなパフォーマンス拡張を可能にします。各ノードは常に同一の高スループットを提供し、ノード当たり最大300MB(メガバイト)のスループットが可能です。また、毎秒最大3万6,000件のオペレーションをわずか160ワットの電力で処理します。1つのクラスタには、4ノードまで構成できます。

容量の拡張を実現する単一プールのストレージ

ストレージ容量を早急に拡張する必要があるお客様への解決策をご提供。Panteraでは、単一プールのストレージに容量を追加するだけで、すべてのアプリケーションとユーザが使用できるようになります。ファイバチャネルリンクによって、すべてのノードとすべてのストレージ間で共有接続が行なわれるため、容量を追加後にデータの移行やストレージの再配分に時間をかける必要はありません。

ストレージリソースの個別管理を実現する仮想サーバ

ONStor Panteraには仮想サーバ機能が用いられており、単一プールリソースの簡素さとストレージデバイスごとの個別管理の両方を実現しています。仮想サーバは、物理ノード内の仮想NASデバイスです。この仮想サーバはクラスタ内の全ノードにわたって移動できるため、負荷の分散やパフォーマンスの透過的な拡張を容易にしています。数分間で新しいサーバを導入でき、ユーザの作業やアプリケーションの稼働を中断する必要はありません。また、各ストレージリソースを厳密に制御できるため、アプリケーションによって異なるパフォーマンス、可用性、データ保護に関する要件に個別に対応することができます。

アプリケーションの要求に対応する階層型ストレージ

Panteraは、高速、高信頼FCディスクとコスト効果の高いSATAディスクの両方に対応しています。高いパフォーマンスが要求され、ミッションクリティカルなアプリケーションのためには、FCを使用して、エンタープライズクラスのディスクの高性能と、高いサービスの継続性を実現します。コスト要件の厳しい環境では、SATAストレージによって、高データ密度と低消費電力を実現することができます。Panteraでは、FCとSATAの両方を単一ストレージ環境内に組み込むことが可能なため、ニーズに応じて適切なストレージ上にアプリケーションを配備できます。



■ Pantera 5000 ラインナップ

NASゲートウェイ	2240	2260	2280
オペレーティングシステム	EverON™ ソフトウェア		
標準ソフトウェア機能	NFS、CIFS、DataSnap™、FSQuota™、VirusScan Applet、NAS Cluster Manager、AutoGrow™、アクセス監査、EMRS(サポート機能)		
ライセンスソフトウェア製品	ONStor High Availability、ONStor Data Mirror™、ONStor NDMP、ONStor DataRestore、Global Namespace		
管理コントローラ	デュアル512MB Compact Flashカード、2 x 10/100BT Ethernetポート(RJ-45)		
ネットワークインタフェース	光ファイバ(LCコネクタ)または銅線(RJ-45)		
ネットワークインタフェース数	4ポート		
ストレージ接続	1&2Gbpsファイバチャネル x 2ポート(LCコネクタ)		
キャッシュメモリ	4GB	8GB	8GB
管理インタフェース	コマンドラインインタフェース(CLI)、ブラウザベースのグラフィカルユーザインタフェース(GUI)		


ストレージプロダクト			
• RAIDレベル	0, 1, 3, 5, 0+1		• 最大搭載ドライブ数 112
• コントローラ	デュアルコントローラ		• 1筐体当たり最大搭載ドライブ数 16
• キャッシュ	1GB/コントローラ		• ドライブ FC: 300GB 10Kおよび15K RPM SATA: 500GB 7.2K RPM, 750GB 7.2K RPM

ストレージとファイルシステム	電源仕様		
ファイルシステムの最大サイズ	NASゲートウェイ	ストレージ	
• 32TB	AC電力/最大電流	90-260 VAC (自動切換え)	100-240 VAC、50/60 Hz、437W (コントローラモジュール)
ファイルの最大サイズ		47-63 Hz、1.9A@115VAC (160W)	431W (ドライブモジュール)
• 32TB		電源コードは100V仕様	
ファイルシステム最大数	電源	デュアル冗長電源	デュアル冗長電源
• 100/クラスタプール	冷却ファン	N+1冗長ファン	デュアル冗長ファン
スナップショット最大数			
• 48/ファイルシステム			
ストレージクォータ			
• ディレクトリ、グループ、ユーザ			

ネットワークとプロトコルのサポート	適合規格		
ネットワークファイルサービス	安全性	NASゲートウェイ	ストレージ
• NFSv2/v3、Network Lock Manager(NLM) v1/v3/v4、Microsoft® CIFS over TCP	環境	UL 60950-1	UL
ストレージプロトコル		CSA-60950-1	CSA
• FC-AL、FC-Fabric		EN 60950-1	IEC
バックアップ		IEC 60950-1	EN 60950
• NDMP(オプション) v3.0/v4.0、Remote NDMP、Snapshot Extension		RoHS指令	NEMKO
ネットワーク管理	電磁障害	FCC Part 15 Class A	FCC Class A
• SNMP MIB-II、プライベートMIB		ICES-003	VDE
ユーザ認証		EN 55022	CISPR
• UNIX NIS、DNS、Microsoft® Active Directory®、LDAP		EN 55024	VCCI
		VCCI Class A	
		AS/NZS 3548	

データ管理とSANサポート			
データ管理アプリケーション			
• VERITAS、Commvault、IBM Tivoli Storage Manager、CA、BakBone、Legato			
寸法と重量	NASゲートウェイ	ストレージ	
• 高さ(H) :	4.45cm (1U)	13cm (3U)	
• 幅(W) :	44.5cm	44.7cm	
• 奥行(D) :	61cm	56.4cm	
• 重量※ :	9.1kg	39.5kg (コントローラモジュール)	
		38.6kg (ドライブモジュール)	
※ストレージは、16ドライブ搭載時の重量			
	環境	NASゲートウェイ	ストレージ
	温度(動作時) :	0°C~40°C	10°C~40°C
	(非動作時) :	-20°C~60°C	-10°C~45°C
	湿度(ただし結露しないこと)		
	(動作時) :	20%~80%	20%~80%
	(非動作時) :	10%~90%	10%~90%
	高度(動作時) :	0~2150m	0m~3000m
	最大発熱量 :	450BTU/h	1521BTU/h (コントローラモジュール)
			1461BTU/h (ドライブモジュール)

©2007 SGI Japan, Ltd. All right reserved. 仕様は予告なしに変更される場合があります。SGI、SGIのロゴマーク、およびSGIのキューブは日本SGI株式会社の登録商標です。ONStor、EverON、AutoGrow、FSQuota、DataSnap、DataRestore、STOR-FS、およびONStorロゴは、米国および諸外国におけるONStor, Inc.の商標です。Microsoft、Windows、Active DirectoryはMicrosoft Corporationの登録商標です。LinuxはLinus Torvalds氏の登録商標です。その他の商標については商標の所有者に所有権が属しています。(01/2008)



日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

R100 日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。

日本SGI株式会社

〒150-6031 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー31階

TEL: 0120-161-086 FAX: 0120-161-087 <http://www.sgi.co.jp>

本社	TEL: 03-5488-1811 (大代表)	FAX: 03-5420-7201
西日本支社	TEL: 06-6343-6700 (代表)	FAX: 06-6343-6713
中部支社	TEL: 0565-35-2561 (代表)	FAX: 0565-35-2189
つくば・東北事業所	TEL: 029-858-1551 (代表)	FAX: 029-858-1071
東北営業所	TEL: 022-221-2301 (代表)	FAX: 022-221-2304
北海道営業所	TEL: 011-708-1511 (代表)	FAX: 011-758-2789
テクニカルサポートセンター	TEL: 045-682-3700 (代表)	FAX: 045-682-0856

日本SGIは地球環境に優しい企業を目指しています

R100 日本SGIは様々なソリューションの提供を通じてお客様の製品の開発・設計の過程において発生する紙や燃料等の資源消費量やCO2排出量の低減を行い、省資源、省エネルギー化に貢献しています。